

- 社会科 (歴史的分野)
- 単元名 戦国の動乱(戦国時代)(4時間扱い)
- ねらい 下剋上の広がり、応仁の乱や分国法などを通して、戦国大名が各地に割拠し、自らの力で領国を支配する戦国時代の特色を理解する。

○応仁の乱と下剋上

1
時
間
目

【主な学習活動】

- ・資料を活用し、応仁の乱や下剋上の広がりについて調べる。

【主な発問】

- ・応仁の乱とはどのようなできごとだろう。
- ・なぜ、下剋上が全国に広がったのだろう。

【指導上の留意事項】

- ・下剋上の風潮が全国に広がった理由を、応仁の乱による戦乱と関連させて理解させる。

○戦国大名の登場

2
時
間
目

【主な学習活動】

- ・戦国大名の領地支配の様子を調べるとともに、応仁の乱以前との比較を通して、戦国時代の特徴を捉える。

【主な発問】

- ・戦国時代とは、どのような時代だろう。
- ・戦国大名は、どのように領地を支配したのだろう。

【指導上の留意事項】

- ・応仁の乱前後の時代の特徴の比較から、戦国時代の特徴を理解させる。
- ・城下町、分国法をもとに戦国大名の領地支配のしくみを理解させる。

○戦国時代に活躍した郷土ひろしまの戦国大名

「郷土ひろしまの歴史 I」P.26～29 を活用

3
時
間
目

【主な学習活動】

- ・毛利元就は、どのような人物であったのかをまとめる。

【主な発問】

- ・なぜ、毛利元就は戦国大名になったのだろう。
- ・毛利元就の領国支配の工夫は何だろう。

【指導上の留意事項】

- ・毛利元就の領国支配の取組に着目させ、勢力を強めた理由を考えさせる。
- ・調べたことを基に、自分の言葉でまとめさせる。



- 毛利元就は、領国支配のしくみをつくり、中国地方随一の戦国大名になったんだ。
- 他の戦国大名や県内の国人や武士は、どんな支配のしくみをつくったのだろう。

○戦国時代に身近な地域で活躍した国人や武士を調べよう

4
時
間
目

【主な学習活動】

- ・調査を通して、身近な地域の国人や武士についてまとめる。

【主な発問】

- ・戦国時代に身近な地域で活躍した国人や武士を調べよう。

【指導上の留意事項】

- ・資料館やHP等を活用し、適切な資料を収集させる。